

サステイナブルな街づくり

～水、空気、木、光の視点から考える

日経BP社建設局では、新しい街づくりを提唱していく「Project ECHO CITY」を始動しました。

ECHO(エコー)とは、「Eco Conscious and Human Oriented」の略であり、環境への思いに加え、環境と人が響き合うという意味を重ね合わせています。当プロジェクトでは、街づくりに関わる皆様とともに、地球環境問題に配慮しつつ、人と人の息遣いまでを感じ取れるような新しい街づくりを追求していきたいと願っております。

本プロジェクトの一環として、12月に「サステイナブルな街づくり～水、空気、木、光の視点から考える」をテーマとした特別編集版を発行いたします。日経アーキテクチュアをはじめとした建築系の読者に加え、施主である日経ビジネス読者、全国自治体首長にも別送いたします。ぜひこの機会に広告出稿をご検討いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

建設業に従事するプロフェッショナルに加え
自治体・ビルオーナーなどの施主・発注者にもリーチします。

施主・発注者								プロフェッショナル			
官公庁/自治体	経営者	ビルオーナー	デベロッパー	ゼネコン	設計事務所	ハウスメーカー	工務店				
自治体の首長 別送 約1,800部 (自治体の発注者)	日経コンストラクション 一部同梱 5,000部 (官庁、ゼネコン等)	日不動産マーケット情報 NIKKEI REAL ESTATE MARKET REPORT 読者全数へ同梱 1,657部 (デベロッパー、ビルオーナー等の発注者)	日経アーキテクチュア NIKKEI ARCHITECTURE 読者全数へ同梱 38,372部 (設計事務所、ゼネコン等)	日経ビジネス NIKKEI BUSINESS 読者へ同梱 5,000部 (部長職以上の役職者)	日経ホームビルダー 読者全数へ同梱 20,947部 (ハウスメーカー、工務店等)						

発行部数 計 72,000 部超

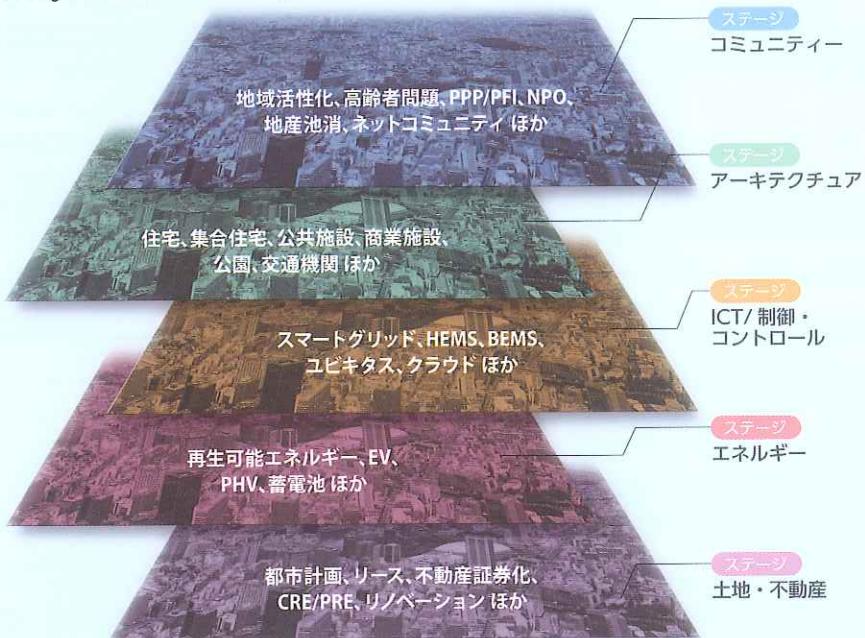
Project ECHO CITY コンセプト

環境に配慮し、人を中心に据えた街づくりのために

～多様なステージで構成される「Project ECHO CITY」～

「Project ECHO CITY」は、「コミュニティ」「アーキテクチャ」「ICT/制御・コントロール」「エネルギー」「土地・不動産」の5つのステージから新しい街づくりを考えていきます。

この5つのステージはそれぞれが独立して存在するわけではなく、お互いに関与しながら、ひとつの街を形成していきます。例えば、アーキテクチャとエネルギー、エネルギーとICTなど様々に関わりあいながら、住む人(働く人)と街との良い関係の在り方を重視し、“環境と人が響き合う街づくり”を実現していきます。



編集予定

1 編集長メッセージ 「サステイナブルな街づくりに向けての提言」

2 インタビュー 「地球資源とともに生きる街づくり」 環境大臣 細野 豪志 氏

3 インタビューと最新事例に見る「資源循環型の建築・街づくり」

【水】 「街づくりにおける水環境とは」 京都大学大学院 地球環境学堂 教授 松井 三郎 氏
最新事例：省資源(節水)、浄化技術、廃水処理

【木】 「街づくりにおける木材利用の可能性」 林野庁 長官 皆川 芳嗣 氏
最新事例：木材活用、バイオマス利用

4 インタビューと最新事例に見る「環境制御型の建築・街づくり」

【空気】 「街・建築における空気環境について」 東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授 前 真之 氏
最新事例：温熱制御(地域・建築計画、空調技術など)、環境制御(浄化技術)、太陽熱利用

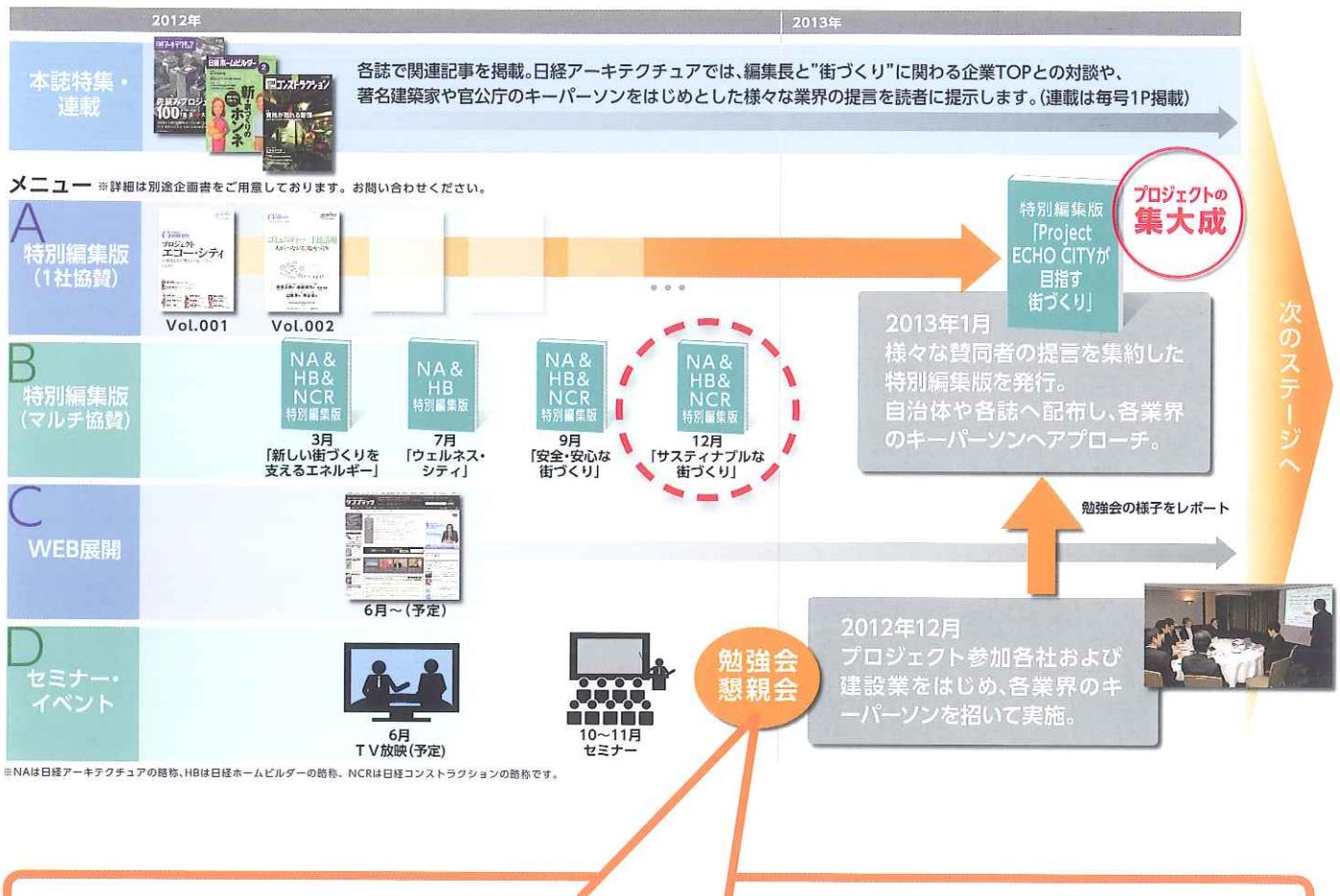
【光】 「太陽光を有効活用した街づくりを考える」 経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部長 新原 浩朗 氏
最新事例：太陽光、自然光利用、自然光制御

広告対象製品

- 水：節水トイレ、水ビジネス、上下水道関連、雨水貯留・浸透施設関連技術 など
- 空気：空調関連、空気浄化システム、太陽熱利用システム など
- 木：木材保護塗料、木造工法、木材商社、緑化、グリーン化推進のための素材 など
- 光：太陽光関連、膜、トップライト、ルーバー、ブラインド など

Project ECHO CITY 全体スケジュール

「Project ECHO CITY」では年間を通してメッセージを発信してまいります。
本誌での特集・連載のほか、特別編集版の発行、セミナー、参加企業の皆様との勉強会などを予定しています。



12月 勉強会・懇親会を通じての「つながり」が新たなビジネスを創造します。

あらゆるステークホルダーと「つながり」、知恵をぶつけ合うことで、新たな「街づくり」の新たな「ビジネスシーン」を創造し得る、リアルな「つながり」の場をご提供します。

勉強会では、大手設計事務所・建設会社、各業界の著名人、リーディングカンパニーを招いて、特別パッケージにご協賛いただいた各社様と新しい街づくりに向けてディスカッションし、その内容を、2013年1月発行の特別編集版「Project ECHO CITY が目指す街づくり」に掲載し、広く情報発信します。

勉強会後には懇親会を実施し、つながりをより深めていただく場をご提供します。

●プログラム (予定)

15:00 15:05	■主催者挨拶 日経BP社 建設局長 宮寄清志 ■セッション 主要テーマに沿って、参加者間によるディスカッションを実施。テーマ毎に50分×2部構成を予定。 ●メインコメンテーター：著名建築家 ●ファシリテーター：日経アーキテクチュア発行人 宮寄清志、編集長 真部保良 15:05～15:55 ①「サスティナブル／エネルギー」 太陽光×空調×建築家×自動車×HEMS×蓄電池など 16:00～16:50 ②「安全・安心」 耐震×照明×セキュリティ×デベロッパー×有識者など
16:50 17:00 17:10 18:40	■総括 日経アーキテクチュア 編集長 真部保良 懇親会

※セッションのテーマは、参加企業によって変更の可能性がございます。

内容は、皆様からの要望をお聞きした上で、構成いたします。

媒体概要

●発行時期：2012年12月 ●発行部数：72,776部 ●体裁：A4変型、40ページ程度（予定）

スケジュール

●日経アーキテクチュア	12月25日号同梱（12月21日売）
●日経ホームビルダー	1月号同梱（12月20日売）
●日経不動産マーケット情報	1月号同梱（12月19日売）
●日経コンストラクション	12月24日号同梱（12月20日売）
●日経ビジネス	12月24・31日号同梱（12月21日売）

■申込締切日	11月16日（金）
■タイアップ取材締切日	11月12日（月）
■オンラインデータ締切日	12月4日（火）
■オンラインデータ締切日	12月6日（木）

メニューと料金（税別）

A 純広告

表4※	¥ 1,900,000
表2見開き※	¥ 3,300,000
第2表2見開き※	¥ 3,000,000
4色1ページ※	¥ 1,400,000
4色2/3ページ たて	¥ 1,050,000

4色1/2ページ よこ	¥ 850,000
4色1/3ページ たて	¥ 550,000
白黒2/3ページ たて	¥ 750,000
白黒1/2ページ よこ	¥ 600,000
白黒1/3ページ たて	¥ 400,000

※サイズはブリード版となります。

B 特別パッケージ

雑誌・Webサイトに加え、リアルな「つながり」の場である
勉強会・懇親会をパッケージにした、特別パッケージをご用意いたしました。

1 【4色2ページ／タイアップ記事広告】

【ケンプラツツ／タイアップサイト】

2 掲載期間：2013年1月～2013年3月
誘導：ケンプラツツ内各種サイト&メールで誘導

3 【勉強会・懇親会】

2012年12月開催の勉強会・懇親会にご参加いただけます。



レイアウトイメージ



タイアップサイト
レイアウトイメージ

特別パッケージ料金

280万円（450万円以上相当のところ）